

目次 Contents

- | | |
|-----------------------------|----------------------|
| 3 まちの話題 | 15 いちご一会とちぎ国体 |
| 6 下野市在宅医療・介護連携推進協議会の役割を徹底紹介 | 16 環境トピックス |
| 8 保健便り | 17 国民年金だより |
| 10 ワーク・ライフ・バランス推進事業所認定制度 | 18 下野市青少年育成市民会議だより美薔 |
| 11 障がい福祉瓦版 | 20 図書館だより |
| 12 新・下野市風土記 | 22 暮らしの情報 |
| 13 生涯学習だより | 34 2月のカレンダー |
| 14 レッツスポーツ | 35 キプロス通信／地域おこし協力隊通信 |
| | 36 イベントカレンダー |

※掲載写真の一部は、撮影時のみマスクをはずしています。

今月の表紙

えほんピクニック

今月の表紙は、昨年11月に天平の丘公園で開催されたえほんピクニックの参加者の様子です。

えほんピクニックは、大型絵本の読み聞かせや、大人も子どもも楽しめる物づくりのワークショップなど、会場内の色々な所で絵本を楽しむイベントで、毎年、秋に開催されています。

当日はポカポカと暖かい秋晴れに恵まれ、参加者の多くは、上着を脱いで、思い思いに絵本のある休

日を楽しんでいました。

今後とも天平の丘公園では、親子向けのイベントや、自然や歴史を活かした催しなどが開催される予定ですので、ぜひ足をお運びください。

また、会場では、WEB産業祭の開催期間に併せてFMゆうがお特別出張生放送が行われ、10picnic tablesの芋煮汁が紹介されました。当日の放送の様子は4ページに掲載しています。

今月の何の日

2月2日 節分

節分といえば2月3日、というイメージのある方も多いのではないのでしょうか。それもそのはず、節分が3日以外の日になるのは1984（昭和59）年以來37年ぶり、2日になるのは1897（明治30）年以來124年ぶりのことなのだそうです。

節分は本来、各季節の始まりである立春、立夏、立秋、立冬の前日を指すもの。地球の公転は365日と約6時間かかるため、毎年、立春などの二十四節気には、少しずつズレが生じるのです。

昔は、季節の分かれ目には邪気が入り込みやすいと考えられていたため、さまざまな邪気祓いの行事が行われてきました。平安時代の宮中で大晦日に陰陽師らが行っていた邪気祓いの行事、追儺（ついな）が、室町時代以降は、邪気や災いの象徴

である鬼を豆まきで追い出すかたちに発展し、民間にも定着していきました。

鬼を追い払う豆は、穀物の霊力が宿るといわれています。また、「魔滅（まめ）」に通じ、無病息災を祈る意味があります。豆を炒るのは「魔の目を射る」に通じるためです。古代中国では、桃の弓矢で鬼を射て、邪気を祓っていたのです。

近年、すっかり一般的になった恵方巻ですが、元々は大阪が発祥の風習です。七福神にちなんで7種類の具を入れ、巻き込んだ福を逃さぬよう丸ごと1本食べるのだという説の他、太巻きを鬼の金棒に見立てて鬼退治ととらえる説があります。

今月は「新・下野市風土記」（12ページに掲載）も鬼がテーマです。ぜひ併せてご覧ください。

■人口と世帯（1月1日現在）

人口／60,163人（-12）、男性／29,960人（-12）、女性／30,203人（0）、世帯数／24,669世帯（+4）

